

多国籍の街 新大久保

社会学基礎演習
木曜4限 矢作先生
発表日 12月6日

すき家大好き芸人
小田航暉 伊藤璃奈
鈴木菜々 堀江そよ香

発表内容

- ①新大久保の基本情報
- ②韓国エリアについて
- ③その他の国エリアについて
- ④韓国エリアとその他の国エリアの比較
- ⑤歩いてみて考えたこと
- ⑥参考文献
- ⑦終わりに

新大久保の基本情報 ～範囲～

東京都新宿区
大久保1丁目
大久保2丁目
百人町1丁目
百人町2丁目
(箕面有弘・鈴木琢磨 2018: 50)



(Googleマップ 2018.12.06閲覧)

新大久保の基本情報 ～在留外国人～

新宿区在留外国人人数 43690人

- 東京都の市区町村のなかで最も多い数
- 韓国・中国・ネパール・ベトナムの人が多く
- 「その他」の数も最も多いので様々な国籍の人がいる

(1)

在留外国人のネットワーク

- 駐日韓国大使館公認のmixiがある
そこでは新大久保に住む日本人と韓国人が交流できる

新大久保の基本情報

～歴史～

1895年大久保駅、1914年新大久保駅誕生

外国籍、外国にルーツを持つ人など、多種多様な人が住む

戦後

韓国・中国とのつながりはこのころからといわれている

1970年代後半～1980年代

歌舞伎町のホステスの多国籍化

歌舞伎町ホテルの跡地に日本語学校が設立

1990年代

エスニック料理店ができてくる

ニューカマー韓国人は息をひそめて暮らす

新大久保の基本情報

～歴史～

2000年代

韓流ブーム→「韓流の街」のイメージ定着

2000年BoAデビュー、2002年日韓ワールドカップ、
2003年「冬のソナタ」ブーム、2009年BIGBANGデビュー、
2010年KARA・少女時代デビュー

2010年代前半

韓国系の店が撤退

2011年東日本大震災、2012年日韓関係悪化、
2013年ヘイトスピーチデモ

ベトナム・ネパール国籍の人が急増
→「韓流の街」から「多国籍の街」へ

韓国エリアについて ～位置～



(Googleマップ 2018.12.06閲覧)

韓国エリアについて ~わかったこと~



韓国コスメショップも

(伊藤璃奈 2018.11.26撮影)

働いている人は韓国人



ご飯屋さんも

(堀江そよ香 2018.11.26撮影)

韓国エリアについて ~わかったこと~



(伊藤璃奈 2018.11.26撮影)



(鈴木菜々 2018.11.26撮影)



(伊藤璃奈 2018.11.26撮影)



(伊藤璃奈 2018.11.26撮影)

韓国の商品や 韓国語表記のものが多い



(伊藤璃奈 2018.11.26撮影)

韓国エリアについて ～わかったこと～

通りを歩く人やお店のお客さんは日本人が多い

細い通りまで店が並んでいて、店数が多い

はやりの店が多い（チーズタッカルビ、ハットグ）

その他の国エリアについて ～位置～



(Googleマップ 2018.12.06閲覧)

その他の国エリアについて ～わかったこと～



(鈴木菜々 2018.11.26撮影)



タイ古式マッサージ店が多い

(伊藤璃奈 2018.11.26撮影)



(堀江そよ香 2018.11.26撮影)

その他の国エリアについて ～わかったこと～



(18SG1023伊藤璃奈 2018.11.26撮影)

ネパール料理店



(18SG1023伊藤璃奈 2018.11.26撮影)



(18SG1059小田航暉 2018.11.26撮影)

タイ料理店



(18SG1023伊藤璃奈 2018.11.26撮影)

様々な国の料理店がある



(18SG1131鈴木菜々 2018.11.26撮影)

ベトナム料理店

その他の国エリアについて ～わかったこと～

北海道や沖縄など日本の地方の店もあった

すれ違うのは東南アジア系の外国人が多かった

住宅地で人が少なく閑散としていた

韓国エリアとその他の国エリアの比較 ～位置～



韓国エリアとその他の国エリアの比較 ～気づいたこと～

韓国エリアとその他の国エリアがきっぱり分かれていた

【街を歩く人】

韓：日本人が歩いている

他：アジア系外国人が歩いている

【街のイメージ】

韓：店数が多く、活気がある

他：韓国エリアほど店数は多くなく、歩く人は少ない

【日本語学校】 どちらも数は多かった

韓：生徒は韓国・中国人が多く、HPも中国・韓国人向け

他：生徒はアジア系外国人が多く、HPは様々な言語に対応している



(←↑堀江そよ香 2018.11.26撮影)

歩いてみて考えたこと

なぜ「タイ古式マッサージ」がこれほどたくさんあったのか？

タイ古式マッサージはタイの文化の一つで、ストレッチ要素が強く施術者との相性が重要
→タイ文化を広められ、施術者との相性が重要なので店が多すぎて困ることは少ない

外国人は日本に来ているのに、なぜ外国のような新大久保を歩くのか？

自国のような雰囲気と自国のものが売っているので安心感を求めるから

駅では外国人、通りでは日本人を見ることが多かったのはなぜか？

外国人は新大久保に「住み」、日本人は新大久保に「観光」しに来るから
→だからその他の国エリアには住宅が多く、歩く人は外国人だった

参考文献

- ・ 「Googleマップ」 (<https://www.google.co.jp/maps/place/>) 2018.12.06閲覧.
- ・ 箕面有弘・鈴木琢磨, 2018, 「新大久保地区における在留外国人住民の多国籍化: 都市部の多文化共生を考える前に」 『東洋大学社会学部紀要』 53(2), pp.49-65.

注

- (1) 東京都総務局統計部, 2018, 「区市町村別国籍・地域別外国人人口(上位10か国・地域)」 (<http://www.toukei.metro.tokyo.jp/gaikoku/2018/ga18ha0100.xls>) 2018.12.06閲覧.

ご清聴ありがとうございました



(2018.11.26撮影)